

バスタ新宿 貨客混載事業者の募集要領

1 公募の趣旨・目的

国土交通省関東地方整備局東京国道事務所では、平成30年度よりバスタ新宿において、高速バスの空きスペースを活用した貨客混載による実証実験を開始しています。

このたび、これまでの実証実験により得られた知見等を取りまとめ、バスタ新宿で行う際のルールとして「バスタ新宿貨客混載利用マニュアル」を作成しましたので、マニュアルに基づき貨客混載を実施するため、事業者の方々を募集します。

本事業により、地方の特産物等の販路拡大に繋がるなど地域活性化に寄与するとともに、物流分野での労働力不足への対応、環境負荷の低減等のほか、コロナ禍で利用者が減少し、収入減となっているバス事業者の新たな収入源の確保等にも寄与することが期待されています。

2 利用期間

- ・利用許可日～利用許可日の翌年度末まで

※利用許可は、応募書類受付後、3週間程度を想定しています。

※以降の利用につきましては、利用実績、実施効果等を報告書として提出していただき、事務局にて審査を行った上で2月末迄を目途に翌年度の継続利用の協議をさせていただきます。

3 利用場所

- ・バスタ新宿 3F 高速バス降車場（図-1 参照）

※バスタ新宿内の混雑状況によって降車場所が 4F に変更になる場合がありますのでご注意ください。

〒151 - 0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-55



4 応募条件

(1) 応募者

- ・応募者は①地方公共団体からの応募、もしくは②地方公共団体以外（バス会社、配送会社、店舗等）からの応募も可能としますが、その場合は貨客混載で運送する貨物の生産地の地方公共団体の同意を必須とします。
- ・また、どちらの場合もバスタ新宿への乗入許可を受けているバス事業者と協力・共同体制を構築できる者を対象とします。

① 地方公共団体

② 上記①以外の場合は、地方公共団体の同意を受けている者

(2) 利用条件

- ・以下の利用条件をすべて遵守できる方のみ応募が可能です。

(利用できる高速バス)

- ・バスタ新宿で許可する貨客混載事業は、バスタ新宿への到着便を利用した取組みのみとなります。バスタ新宿から出発する便への貨物の積込みは出来ません。
- ・また、今回の応募の対象は、バスタ新宿への到着便で貨客混載事業を行い、バスタ新宿で積み下ろしを行うものになります。バスタ新宿以外の途中停留所やバスタ新宿到着以降の車庫等で行う貨客混載は本応募の対象外となりますので留意ください。
- ・到着便のピーク時間帯（午前5時～7時）となる到着便についても本応募の対象外となります。

(取扱い可能な貨物)

- ・貨客混載で取り扱う貨物については、実施者とバス事業者との間で品目、梱包方法、積込み方法等を十分に協議して決定してください。一般乗客の方の荷物の破損、汚損が発生しないように十分注意してください。なお、品目については地域活性化の観点も考慮してください。
- ・積載量は「一般乗合旅客自動車運送事業による少量貨物の運送に関する取扱いについて」の少量貨物の考え方について（H27.5.12 国土交通省自動車局貨物課 事務連絡）」により **350kg** を超えない範囲とし、詳細はバス事業者と協議の上決定してください。

(貨物の積み下ろし)

- ・貨客混載で運ばれてきた貨物の積み下ろしは、通常の高速バスの降車時間（概ね5分程度）の範囲で行ってください。5分を大幅に超える場合には、積み下ろしの途中でも移動していただく場合があります。
- ・バスタ新宿内の混雑状況によっては、高速バスの降車場所が **4F** に変更になる場合があります。降車場所が 4F になった場合でも、通常の高速バスの降車時間内（概ね5分程度）で積み下ろしが行える体制を確保してください。
- ・バスの到着時間の変更や荷受け業者のバスタ新宿への到着遅延等により、貨物の積み下ろしが出来ない場合は、バスタ新宿以降の車庫等で行うこととし、バスの運行に支障をきたさないようにしてください。
- ・バスタ新宿のほかに途中の他の停留所で貨物の積み下ろしを行う場合は、停留所が設置されている道路管理者・交通管理者（公安委員会・警察）・バス事業者等と協議して決定してください。

(貨物の取扱い)

- ・貨物の積み下ろしは、実施者ご自身で行ってください。バスタ新宿スタッフによる作業の補助は一切ありません。
 - ・バスタ新宿内には、貨物の保管スペースはありません。貨物の受取後は、他の乗客の通行の妨げにならないよう速やかに移動してください。また、バスタ新宿での貨物の仮置き、残置は一切できません。
 - ・バスタ新宿から貨物を搬出する際は、業務用エレベーターを使用してください。
- ※業務用エレベーターの利用にはセキュリティーカードが必要になります。利用が決定しましたらセキュリティーカードの手続きを行います。



- ・高速バスの到着が 4F になった場合には、貨物の受取後は図 2 に示す搬出経路を安全に十分注意して通行し、貨物の搬出時に 4F の待合室には立ち入らないでください。



(配送車などの駐車場所)

- ・ 配送車の駐車場所は、実施者でご用意してください。
- ・ 高速バス降車場やタクシー乗降場等含むバスタ新宿内に関しては、一般車進入禁止となっており、配送車の進入及び駐車は出来ません。
- ・ バスタ新宿周辺での路上駐車は固くお断りいたします。 配送車等の関係車両の路上駐車が発覚した場合には、貨客混載事業の許可期間中であってもその後の利用をお断りさせていただきます。
- ・ JR ミライナタワー地下駐車場を配送車の駐車場として使用する場合には、入場車両の制限（高さ 2.8m 以下）があります。これを超える車両は入場できませんのでご注意ください。また、駐車場所により長さ、幅、高さの車両制限がありますので事前にご確認願います。

※JR ミライナタワー地下駐車場を使用する場合には、「様式2 バスタ新宿を活用した貨客混載事業に係る搬出計画書」に使用する配送車の車両サイズを明記してください。

(利用料金)

- ・ バスタ新宿内での貨物の積み下ろしについては、料金はかかりません。
なお、バスからの荷下ろし、配送車までの移動作業、バスタ新宿からの配送料金、配送車の駐車料金、バス会社への貨物運賃等については実施者の負担となります。

(利用の許可の取り消し)

- ・ 貨客混載の運用ルール（配送車の路上駐車禁止、積み下ろし時間の超過、積み下ろし後の地下駐車場への動線など）を遵守しない応募者については、利用許可の取消を行います。

(利用条件の変更)

- ・ 応募状況により、利用時間等を限定するなど条件の変更を行う場合があります。

5 応募方法

以下に示す「(1) 応募書類」を東京国道事務所計画課まで提出していただきます。

(1) 応募書類

- ① バスタ新宿を活用した貨客混載事業の利用申込書（様式1）
- ② バスタ新宿を活用した貨客混載事業に係る搬出計画書（様式2）
- ③ バスタ新宿を活用した貨客混載計画書（別紙1）
- ④ バス事業者同意書（別紙2－1）※地方公共団体が応募する場合
- ⑤ 地方自治体同意書（別紙2－2）※地方公共団体以外が応募する場合
- ⑥ バス事業者同意書（別紙2－3）※地方公共団体以外が応募する場合

(2) 提出方法

- ・下記受付期間までに東京国道事務所計画課まで電子メールで提出してください。

(3) 受付期間

- ・令和6年3月28日（木）から随時受付
※応募多数となった場合、受付を締め切る場合があります。

6 利用の許可の連絡

- ・ご提出いただいた書類をもとに、利用条件への適合、実現性、安全性等の観点について、東京国道事務所と新宿高速バスターミナル(株)で確認を行って利用の可否を決定し、申請者あてに連絡します。
- ・また、東京国道事務所のホームページ等において、許可事業者を公表する予定です。

7 実施報告

- ・今後の貨客混載事業の改善のため、また、地域活性化の取り組み状況を把握するため、輸送実績（品目、利用便数、輸送量等）や効果、課題等について記載した実施報告書を提出していただきます。
- ・実施報告書については、年末（12月末）までの中間報告を翌1月中に、年度末（3月末）までの最終報告を翌4月中に分けての提出となります。
- ・実施報告書に基づきヒアリング調査を実施させていただき、得られた知見等をマニュアルに反映するなど、今後のよりよい貨客混載の活用に向けて対応していきます。

8 その他

- ・利用許可後に貨客混載の計画内容に変更が生じた場合は、東京国道事務所計画課と協議を行うこと。

9 問い合わせ・提出先

- ・本募集要領に関する問合せ、応募書類の提出先は、以下のとおり。
（原則、PDF データを添付したメールでの提出）

名称	国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 計画課
住所	東京都千代田区九段南 1-2-1 九段第3合同庁舎
電話番号	03-3512-9093
電子メール	ktr-toukoku-press@mlit.go.jp

バスタ新宿を活用した貨客混載事業の利用申込書

申込日 令和6年〇月〇日

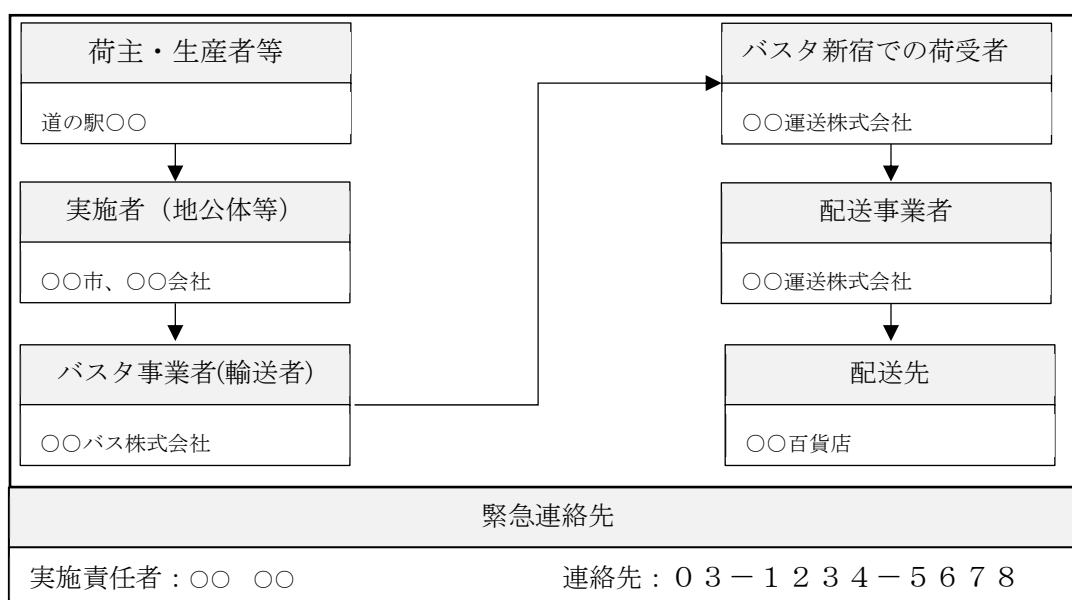
1 実施者（地方公共団体・会社）情報

実施者	名称	〇〇市、〇〇バス会社	
	連絡先	住所	〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇 1-2-3
		電話番号	03-1234-5678
	担当者	部署名	〇〇課〇〇係
		氏名	〇〇 〇〇

2 バス事業者情報

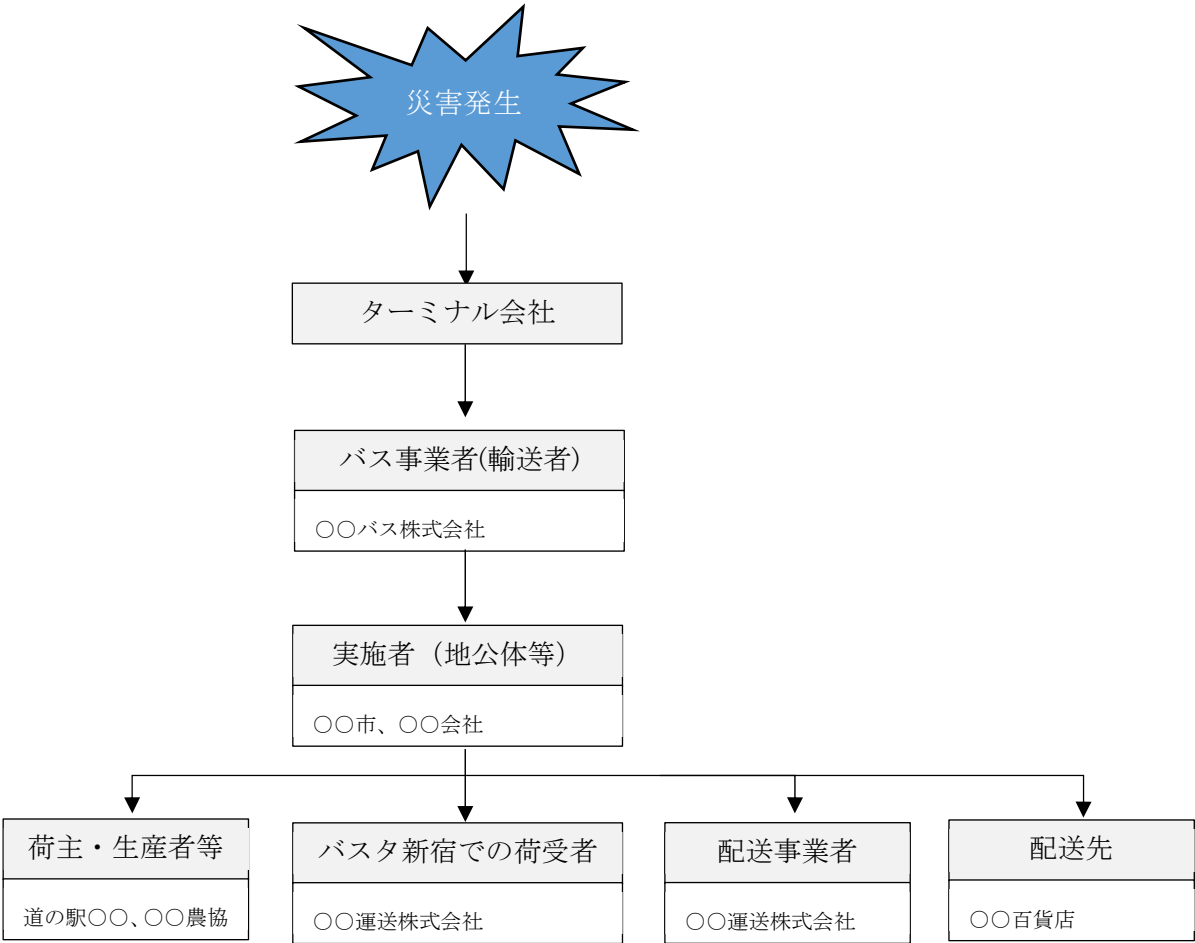
実施者	名称	〇〇バス株式会社	
	連絡先	住所	〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇 〇〇-〇-〇
		電話番号	〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	担当者	部署名	〇〇課〇〇係
		氏名	〇〇 〇〇

3 実施体制



4 災害発生時の情報連絡体制

※実態に合わせて修正ください。



5 貨客混載輸送計画

- ・「別紙1 バスタ新宿を活用した貨客混載計画書」、「別紙2 バス事業者承諾書」を本申込書に添付してください
- ・輸送するバス事業者が複数になる場合には、バス事業者毎に分けて提出してください。

バスタ新宿からの貨物の搬出計画書

配送車 駐車場	・配送車の駐車場をご記入ください。利用する駐車が複数ある場合には全てご記入ください。また、次項にご記入いただいた駐車場を図示してください。 (例 JR ミライナタワー地下駐車場、〇〇区〇〇町〇〇駐車場 等) 駐車場①： 駐車場②： 駐車場③：
搬出方法	1. 手持ち 2. 台車 3. その他()
搬出に用いる機材 のサイズと外観	・搬出時に台車やその他の運搬機材を使用される場合には、概ねの外寸サイズを以下にご記入ください。また、写真や図面等の外観が分かる資料を添付してください。 (運搬機材サイズ) 縦〇〇cm、横〇〇cm、高さ〇〇cm × 〇台/回あたり  

何らかの事情によりバスタ新宿内での受け渡しが出来なかった場合の貨物の受渡場所をあらかじめ定めて、以下にご記入ください。

貨物の受渡場所	(例 〇〇バス会社 〇〇営業所 駐車場 等) 〇〇バス会社 〇〇営業所 駐車場
---------	---

JR ミライナタワー地下駐車場は高さ制限 (2.8m) があります。JR ミライナタワー地下駐車場に駐車する場合には、使用する配送車の車両サイズを以下にご記入ください。

配送車のサイズ	全長 <u>〇. 〇</u>m × 全幅 <u>〇. 〇</u>m × 全高 <u>〇. 〇</u>m
---------	--

- ・ 配送車の駐車場を地図上に図示してください。また、バスタ新宿から配送車の駐車場までの搬出経路を地図上に図示してください。

※利用する駐車が複数ある場合には全て図示してください。



別紙1 バスタ新宿を活用した貨客混載計画書

1 実施主体

- 応募者：〇〇市、〇〇バス会社、〇〇会社
- 共同するバス事業者：〇〇バス会社、〇〇バス会社

2 貨客混載の品目

貨物①	品目	(例) 果物
	品名	(例) いちご
	貨物量	縦〇〇cm、横〇〇cm、高さ〇〇〇cm ×〇箱/便、重量〇〇kg/便
	利用する便	出発地： 〇〇〇バス停 出発時刻： 〇：〇〇 積込停留所： 〇〇〇バス停 出発時刻： 〇：〇〇 バスタ新宿到着時刻※： 〇〇：〇〇
	期間	令和6年〇月～〇月

貨物②	品目	(例) 野菜
	品名	(例) なす
	貨物量	縦〇〇cm、横〇〇cm、高さ〇〇〇cm ×〇箱/便、重量〇〇〇kg
	利用する便	出発地： 〇〇〇バス停 出発時刻： 〇：〇〇 積込停留所： 〇〇〇バス停 出発時刻： 〇：〇〇 バスタ新宿到着時刻※： 〇〇：〇〇
	期間	令和6年〇月～〇月

貨物③	品目	(例) 加工食品
	品名	(例) ジャム（りんご等）
	貨物量	縦〇〇cm、横〇〇cm、高さ〇〇〇cm ×〇箱/便、重量〇〇〇kg
	利用する便	出発地： 〇〇〇バス停 出発時刻： 〇：〇〇 積込停留所： 〇〇〇バス停 出発時刻： 〇：〇〇 バスタ新宿到着時刻※： 〇〇：〇〇
	期間	令和6年〇月～〇月

別紙２－１ バス事業者同意書

令和６年〇月〇日

●●●●市
●● ●●殿

貨客混載計画同意書

この度、貴市より提出を受けました「バスタ新宿を活用した貨客混載計画書」につきまして下記のとおり同意いたします。

－記－

1.輸送品目	（例）果物
2.品名	（例）いちご
3.貨物量	約〇〇kg
4.期間	令和〇年〇月〇〇日～令和〇年〇月〇〇日
5.便名	〇〇〇〇〇〇号
6.積込み停留所	〇〇〇バス停

以上

令和６年 〇月 〇日

住 所：〇〇県〇〇市〇〇〇

連絡先：

：●●バス会社 印
(担当者)

別紙 2－2 地方公共団体同意書

令和 6 年〇月〇日

〇〇株式会社
●● ●●殿

貨客混載計画同意書

この度、貴社より提出を受けました「バスタ新宿を活用した貨客混載計画書」につきまして下記のとおり同意いたします。

－記－

1.輸送品目	(例) 果物
2.品名	(例) いちご
3.貨物量	約〇〇kg
4.期間	令和〇年〇月〇〇日～令和〇年〇月〇〇日
5.便名	〇〇〇〇〇〇号
6.積込み停留所	〇〇〇バス停

以上

令和 6 年 〇月 〇日

住 所:〇〇県〇〇市〇〇〇
連絡先: 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

:●●市●●課 ●●課長 印
(担当者)

別紙 2－3 バス事業者同意書

令和 6 年〇月〇日

〇〇株式会社
●● ●●殿

貨客混載計画同意書

この度、貴社より提出を受けました「バスタ新宿を活用した貨客混載計画書」につきまして下記のとおり同意いたします。

－記－

1.輸送品目	(例) 果物
2.品名	(例) いちご
3.貨物量	約〇〇kg
4.期間	令和〇年〇月〇〇日～令和〇年〇月〇〇日
5.便名	〇〇〇〇〇〇号
6.積込み停留所	〇〇〇バス停

以上

令和 6 年 〇月 〇日

住 所:〇〇県〇〇市〇〇〇
連絡先:

:●●バス会社 印
(担当者)

バスタ新宿を活用した貨客混載事業の実施報告書

令和 年 月

〇〇〇〇〇

1 実施目的

2 実施概要

令和 年度にバスタ新宿で実施した貨客混載事業の概要についてご記入ください。

項目	内容
(1)実施期間	令和○年○月○日～令和○年○月○日
(2)実施頻度	延べ ○回 週平均○回 月平均○回
(3)実施主体	○○○市、○○(株)
(4)利用バス事業者	株式会社○○○バス 株式会社○○○バス
(5)出荷者・生産者	①○○農協 ②○○漁協
(6)輸送品目	①農産品 (品目 、出荷者) ②水産品 (品目 、出荷者) ③加工食品 (品目 、出荷者)
(7)バスタ新宿からの搬出方法	

3 輸送実績報告

(1) 輸送実績

バスタ新宿での貨客混載の輸送実績についてご記入ください。なお、輸送実績は輸送を担当したバス事業者別にご記入ください。

バス事業者名		株式会社〇〇〇バス				
実施日		実施便	到着時間	到着階	輸送品	個数 (重量)
日付	曜日					

(2) 貨客混載事業の実施による効果

バスタ新宿での貨客混載事業を実施したことに対して、実施者が考える効果についてご記入ください。

(3) 貨客混載事業の課題や改善点

バスタ新宿での貨客混載事業を実施する上で、課題と感じる点やルールの中で改善が必要と思われる点があればご記入ください。

4 関係者からの意見

バスタ新宿での貨客混載事業を実施したことによる効果(販路拡大、収入増)や感想等、関係者からのご意見があればご記入ください。

(バス事業者)

(出荷者・生産者等)

5 その他

その他のご意見があればご記入ください。